

何を信じたらいいの?!
がん情報

家族のタバコ、
やめてと言いにくい…

若いから関係ない、
と思ってた…



Green Loupe

こどもに何て
伝えたらいいの?

ときどき聞く
ゲノム医療って??

治療中こそ、
キレイでいたい!

グリーンルーペプロジェクト 2019

がん体験者が発信する

「あのとき、知っておきたかったこと」

11月3日（日）10:00～18:00

SHIBUYA CAST.

(多目的スペース / 屋外ガーデンスペース)

参加費無料・申込不要・出入り自由

What is グリーンルーペプロジェクト?

ある日突然、がんと言われて、日常が180度変わってしまった…。世の中には色々な情報が溢れていて、何が正しいのかわからず、途方に暮れてしまった…。

この手強い病の経験者だからこそ、後悔しないように、知っているだけでもおトクな知識を伝えられる、と思います。

知るのはこわい…でも、知らないことは、もっとこわい。知ることは、必ずあなたの力になります!

グリーンルーペは、がん体験者や家族が「がんになる前に知っておきたかった!」を発信するプロジェクト。がんをもう少し近くで見るためのみなさんの「虫めがね」になれたら嬉しいです。ちょっと、のぞいてみてください。

室内セミナールームでの講演・屋外ガーデンでのステージプログラムのほか、小児がん研究支援のレモネードスタンド、がんサイバーの写真展等企画満載!



屋内 多目的スペース プログラム

11:00-11:50 信頼できるがん情報の探し方 【セッション共催：アストラゼネカ株式会社】



講師：若尾 文彦 国立がん研究センターがん対策情報センター センター長

がんと向き合うためには、溢れる情報のなかから正しい、適切な情報を選ぶ力が必要です。がんに関する正しい情報はどこにあるのか、また、何が「適切」な情報なのか、ともに考えてみましょう。

司会：轟 浩美



12:00-12:50 公開セカンドオピニオン 【セッション共催：慶應義塾大学病院腫瘍センター】



回答者：浜本 康夫 慶應義塾大学病院腫瘍センター 副センター長
押川 勝太郎 宮崎善仁会病院 腫瘍内科医

「抗がん剤」…治療中の人にも、これからがんになるかもしれない人にも、正しく知ることが大きな力になります。抗がん剤治療のスペシャリストが、みなさんの「知りたい」とことん答えます。

司会：轟 浩美



13:00-13:50 ゲノム医療ってなんだろう？ 【セッション共催：中外製薬株式会社】



講師：中川 和彦 近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門 教授

遺伝子（ゲノム）レベルでがんの特性に応じた治療を行う「個別化医療」「ゲノム医療」をご存知ですか？ゲノム医療の現状やこれらについて、ぜひ知っておいてほしいことをお話します。

司会：長谷川 一男



14:00-14:50 がんになって、子どもを持つこと 【セッション共催：中外製薬株式会社】



*協力：一般社団法人 AYAがんの医療と支援のあり方研究会（AYA研）

講師：杉本 公平 獨協医科大学埼玉医療センター 教授・リプロダクションセンター センター長
伊藤 由夏 岐阜大学医学部附属病院 周産期・生殖医療センター がん・生殖医療専門心理士

司会：渡邊 知映 上智大学総合人間科学部看護学科 准教授・AYA研理事
天野 慎介 一般社団法人全国がん患者団体連合会 理事長・AYA研理事



がん治療は治療後の妊娠・出産にどのような影響を与えるのでしょうか。現在、試みられている治療前に卵子や精子を保存する妊孕性温存治療について紹介します。また、がんと共に生きながら親になることとどのように向き合っていけばよいのかについて一緒に考えていきます。



15:00-15:50 大学生と一緒にがん啓発を考える



*協力：聖心女子大学学生有志・日赤看護大学学生有志

国民2人にひとりががんになると言われていても、なかなか「自分事」として考えるきっかけはありません。でも、今は無関係と感じている人こそ、がんを知ることが力になります。どうやって啓発していけばいいかを、がん患者当事者の西口洋平と大学生とで考えていきます。会場参加型のセッションです

司会：西口 洋平



16:00-16:50 いい人生だったと思えるために ~早期から緩和ケアを活用しよう~



講師：大津 秀一 早期緩和ケア大津秀一クリニック 院長

著書『死ぬときに後悔すること』は25万部のベストセラーである大津秀一先生。「情報氾濫の中で後悔する人を多く見てきたからこそ伝えたい」と悔いのない人生を送るために大切なことをお話します。

司会：轟 浩美



17:00-17:50 公開セカンドオピニオン 【セッション共催：慶應義塾大学病院腫瘍センター】

回答者：浜本 康夫 慶應義塾大学病院腫瘍センター 副センター長
押川 勝太郎 宮崎善仁会病院 腫瘍内科医
大津 秀一 早期緩和ケア大津秀一クリニック 院長

屋外 ガーデンステージプログラム

届けたい、私たちの想い

轟 浩美 (とどろき ひろみ)
グリーンルーペ発起人代表。
認定NPO法人希望の会理事長。
夫をスキルス胃がんで亡くした
遺族。



長谷川 一男 (はせがわ かずお)
グリーンルーペ発起人。
NPO法人肺がん患者の会 ワンス
トップ理事長。肺がんステージIV
のサバイバー歴10年目。

西口 洋平 (にしぐち ようへい)
グリーンルーペ発起人。
一般社団法人キャンサーペアレンツ
代表理事。胆管がんステー
ジIVのサバイバー歴5年目。



岸田 徹 (きしだ とおる)
グリーンルーペ発起人。
NPO法人がんノート代表。
25歳で胚細胞腫瘍(胎児性がん)
を経験。

必見！発起人4人の
がんと向き合うストーリー



応援したい、グリーンルーペ

清水 千佳子 AYA研副理事長
がんになっても、まだなってい
なくても、みんなで新しい医療
や支援のかたちを作っていま
せんか？



山崎 多賀子 美容ジャーナリスト
患者さんへ寄り添うことと同時に、
一般の方々への啓発はとても大切
だと感じています。グリーンルー
ペの活動に深く賛同します。

勝俣 範之 歌う腫瘍内科医

グリーンルーペの活動は、昨年の
スタート時から応援しています！
フィナーレを皆さんと一緒に盛り
上げましょう。



知るの、は、こわい。
知らないの、は、もっとこわい。

<https://greenloupe.org/>

11:00- オープニング！

Oto_Photo Project

がんフォト*がんストーリー：がん患者、家族、医療者が
切り取った日常の風景をピアノの音と共にお届けします。

がんノート

スペシャルトーク「理解が支える力になる」

医療的ケア児とは、生活する中で”医療的ケア”を必要とす
る子どものこと。どんな支援が必要なのか、自分たちに何
ができるのかを話していきます。

12:00- みんなで、ぶっちゃけトーク！

西口洋平

何が登場するかはお楽しみ！全員参加型のぶっちゃけトーク
から、きっと「！」が生まれます。

13:00- スペシャルトーク

AYAがんって何？【セッション共催：一般社団法人
AYAがんの医療と支援のあり方研究会（AYA研）】

清水 千佳子 国立国際医療研究センター乳癌腫瘍内科科長/AYA研副理事長

AYA (アヤと読みます) 世代とは、Adolescent&Young
Adult (思春期・若年成人) のことをいい、15歳から39歳の
患者さんがあてはまります。ライフステージが大きく変化す
る年代の患者さんに必要なことを考えます。

ゲストAYAがんサバイバー

- ・金澤 雄太：虫垂がん経験者
- ・小林 円香：悪性リンパ腫経験者
- ・鈴木 敬浩：骨肉腫 白血病 舌がん経験者



14:00- キレイは生きる力になる！

轟 浩美 × 山崎 多賀子 美容ジャーナリスト

乳がんサバイバーで美容ジャーナリストの山崎多賀子さんの
メイク塾。キレイを生きる力にしましょう！

15:00- 受動喫煙 NO！～結心～

長谷川 一男 & 結心チーム

近くにいる喫煙者の副流煙を吸ってしまうことを「受動喫煙」
といいます。喫煙者とたばこを吸わない人が対立するのではな
く、一緒に考えていく。『結心』アクションのスタートです。

16:00- スペシャルトーク

みんなで生きていこう

がんノート

渋谷区が力を入れているLGBT支援、障がい者支援、それぞ
れの代表とともに、境界線を無くし、みんなで生きていくこ
とを考えます。

17:00- フィナーレ！

轟 浩美 × 勝俣 範之 日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科教授

がんの総合内科である腫瘍内科医のパイオニア、勝俣範之先生
は、ミュージシャンでもあります。患者さんのために発信を続
ける立場からのトークと、みんなで作るフィナーレです！

グリーンルーペプロジェクト 2019

屋外ブース

協賛社展示

- ・中外製薬株式会社
啓発資材展示
- ・MSD株式会社
医学マニュアル、啓発資材展示
- ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
乳房自己検診モデル、啓発資材展示
展示協力：プリベントメディカル株式会社
株式会社ふるサポ
- ・株式会社ポーラ
ハンドマッサージ（無料）施行

屋内ホワイエ

小児がん研究支援の
レモネードスタンド

日本で小児がんにかかる人は、年間約2500人。1歳から14歳の子どもの死亡原因の第一位にもなっている、身近な病気です。レモネードスタンドによって集められた寄付金は、JCCGなどの小児がん支援団体へ送られます。あなたが関わった1杯のレモネードは小児がん治療の発展を待ち望む「だれか」を、救うことにつながります。



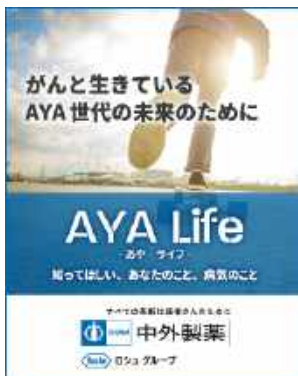
レモネードスタンド
普及協会
LEMONADE STAND PROMOTER

【共催】

認定NPO法人希望の会・NPO法人肺がん患者の会 ワンステップ
一般社団法人キャンサーペアレンツ・NPO法人がんノート

【セッション共催】

中外製薬株式会社



アストラゼネカ株式会社



慶應義塾大学病院腫瘍センター



一般社団法人 AYAがんの医療と支援のあり方研究会（AYA研）

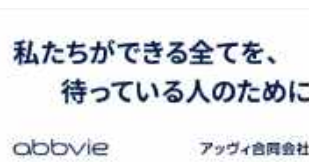


【協賛】

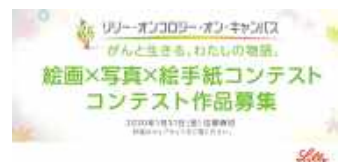
アフラック生命保険株式会社



アッヴィ合同会社



日本イーライリリー株式会社



MSD株式会社



武田薬品工業株式会社・がん情報サイト「オンコロ」・株式会社エイチ・アール・エス
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・株式会社ポーラ

【物品協賛】 大鵬薬品工業株式会社

【後援】 厚生労働省・東京都・渋谷区・渋谷区観光協会

国立がん研究センター・一般社団法人全国がん患者団体連合会

【協力】 東急株式会社・株式会社電通東日本 【応援】 宮下町会・広尾町会